

令和4年沖縄県立芸術大学大学院造形芸術研究科

学生募集要項9月試験の変更について

II 出願資格

1. 一般選抜

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者及び令和4年3月卒業見込みの者
- (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (7) 文部科学大臣の指定した者
- (8) 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、大学院において所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者
- (9) 大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達したもの

2. 社会人選抜（比較芸術学専攻）

一般選抜の出願資格に該当し、かつ本研究科入学時において、大学卒業後2年以上経過した者（ただし外国人志願者は筆答試験Ⅰを免除しない。）

III 選抜方法等

(1) 選抜方法

入学者選抜にあたっては提出論文（又は研究計画書）、面接等の選抜試験及び成績証明書、履歴書等の各資料を総合して判定する。

(2) 遠隔入試

新型コロナウイルス感染拡大の状況をふまえ安全かつ円滑に入学者選抜試験を実施するため、遠隔入試を導入する。遠隔入試とは、受験者が来校せずに受験する入試を指し、郵送、オンライン、メール、電話等を利用した試験である。遠隔入試実施の詳細については、随時大学ホームページにて公表するので、留意すること。

また、研究計画書、卒業論文等の提出物は定められた日時までに送付すること。筆頭試験Ⅰ・Ⅱ、口述試験はオンラインシステム（Zoom等）で実施する。

(3) 追試験

試験中に新型コロナウイルス等感染症に罹患し受験できなかった受験者は、令和4年9月11日（土）に追試験として受験することができる。その場合は、医師の診断書の提出が必要。詳細については、対象者に本学より連絡を行う。

造形芸術研究科比較芸術学専修の選抜方法は次のとおりである。

IV 問題用紙、解答用紙の提出先

提出論文（又は研究計画書）等の提出物は、下記専修学科宛に送付すること。

専攻名	専修名	問題用紙・解答用紙提出先	連絡先
比較芸術学専攻	比較芸術学専修	〒903-8602 沖縄県那覇市首里当蔵町1-4 美術棟2F 芸術学専攻学科室あて	芸術学専攻学科室 TEL098-882-5070

※問題用紙送付時に同封する返信用封筒で提出すること。

※学科室への電話が通じない場合は、教務学生課（Tel.098-882-5080）までご連絡ください。

※遠隔入試実施に伴い、試験問題の限定公開 URL 及びパスワードの通知や、面接に使用するオンラインシステム（Zoom 等）についての通知等、入学者選抜試験に関する諸連絡を受験者にメールで通知します。

すべての受験者は、学生募集要項入学願書にメールアドレスを忘れずに記入すること。迷惑メール対策等を設定している場合は、本学から送信されたメールが受信できない場合があるため、「@okigei.ac.jp」を受信設定しておくこと。

V 試験日程等

口述試験、面接の時間については、本学より個別に連絡する。指定された時間の 10 分前にはオンラインに接続できるよう待機すること。

○ 9 月試験

専攻	専修	提出作品等の受付期間	口述・面接試験の日時	試験内容
比較芸術学専攻	比較芸術学	8月2日 (月) ～ 8月9日 (月)	郵送のみ ※締切 令和3年8月 9日の消印有 効	研究計画書（提出） *提出方法 所定の様式を使用し、その他の出願書類に同封して郵送すること。
		8月26日 (木) ～ 9月2日 (木)	郵送のみ 締切：令和3 年9月2日 (木)	筆答試験Ⅰ（語学） 英語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、日本語小論文のうち1科目を選択すること。 *外国人志願者は「日本語小論文」を選択すること。 *「日本語小論文」は外国人志願者のみ選択可能。 *社会人選抜の受験者は「筆答試験Ⅰ（語学）」を免除する。（ただし、外国人志願者は筆答試験Ⅰを免除しない。） *出題方法：試験問題は送付する。また送付後に、本学ホームページに公開する。 *試験問題は令和3年8月26日午前9:00に本学ホームページにて志願者のみに限定公開する。 *提出方法：所定の様式を使用し、受験するすべての問題用紙・答案を同封し、郵便書類にて提出すること。また締切期日までに、下記アドレスに答案の画像データを送付すること。 ※締切：令和3年9月2日午後5:00必着 ※提出先：芸術学専攻学科室（geijutsu@okigei.ac.jp） 筆答試験Ⅱ（専門科目） 美学・芸術学、美術史、琉球文学または日本文学のうち1科目を選択すること。 *出題方法：試験問題は送付する。また送付後に、本学ホームページに公開する。 *試験問題は令和3年8月26日午前9:00に本学ホームページにて志願者のみに限定公開する。 *提出方法：所定の様式を使用し、受験するすべての問題用紙・答案を同封し、郵便書類にて郵送すること。また締切期日までに、下記アドレスに答案の画像データを送付すること。 ※締切：令和3年9月2日午後5:00必着 ※提出先：芸術学専攻学科室（geijutsu@okigei.ac.jp）

		9月4日(土) 午前10:00 } 正午12:00	口述試験 *面接方法: 本学所定のオンラインシステム (Zoom等) を使用し、オンライン対面形式で行う。通信環境が悪い場合は電話にて行う。 *オンライン面接のテスト日 (8月下旬頃) を設ける。 *口述試験の方法、注意事項、オンライン面接テストについては受験者宛にメールにて連絡を行う。
		9月5日(日)	予備日

※新型コロナウイルス感染症等による送達の遅れを考慮し、試験問題、課題文については所定の日時に、志願者全員に対し、本学ホームページにて限定公開する。閲覧のための限定公開 URL 及びパスワードは願書に記載されたメールアドレスあて通知する。

受験上の注意

- (1) 受験者にはパソコン、スマートフォン、タブレット等の通信機器と、インターネット回線に接続できる通信環境を用意し、試験時には個室に1人で対応できる環境を整えることを求める。なお、事前に接続テストを行うので、その際も同じ環境で行うこと。
- (2) 試験に使用できる通信機器は1台とし(緊急時を除く)、試験中は電源に接続するか、事前に充電を行い、試験中に電源が切れることのないようにすること。
- (3) 受験者は、指定時刻にオンラインに接続できるよう待機すること。なお、試験当日は、余裕を持って待機すること。
- (4) 試験中の録画・録音は禁止する。
- (5) 試験時間中は、本人確認が必要なため、マスクを外すこと。
- (6) 通信機器が接続不可能となった場合は大学(098-882-5080)と連絡をとり、対応を相談すること。
- (7) 試験中に不正行為が発覚した場合は、失格とする。また、試験の実施後に不正行為が発覚した場合についても、失格または合格取消とする。
- (8) 試験で制作した作品を外部へ一切公表しないこと。
- (9) 試験当日は、「本学受験票」を必ず携帯すること。
- (10) 指定時刻に遅れた者は、原則として受験を許可しない。ただし、やむを得ない事情(公的事情)により遅刻した場合は、ただちに大学に申し出ること。
- (11) 試験時間中は、監督者の指示に従うこと。
- (12) 試験の内容に関する質問には、一切答えない。
- (13) その他
 - ① 予備日とは、試験時にオンラインシステム(Zoom等)に接続できなかった受験者が対象。
 - ② 試験日に新型コロナウイルス感染症等に罹患し受験できなかった者は、令和4年9月11日(土)を追試験として受験することができる。その場合は医師の診断書の提出が必要。(対象には本学より連絡を行う。)

VI その他

この要項に記述のない事項については、既刊の「令和4年度沖縄県立芸術大学大学院造形芸術研究科(修士課程)学生募集要項」に准ずる。

その他、試験に関する諸事項は、全て本学ホームページに(<http://www.okigei.ac.jp/>)掲載するので、常に注意して閲覧すること。

令和3年7月
沖縄県立芸術大学